

別紙1 参考様式

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
霧島市	牧園A地区（持松・高千穂集落）	令和3年3月8日	令和 年 月 日

1 対象地区的現状

① 地区内の耕地面積	106.0 ha
② アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	98.5 ha
③ 地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	52.9 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	14.3 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	0 ha
④ 地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	11.0 ha
(備考)	

2 対象地区的課題

牧園A地区内の耕地面積106.0haに対し、75才以上の農業者の耕作面積が52.9ha(50%)であるため、新たな農地の受け手を確保するための対策が必要である。

一筆あたりの農地面積が小さいため作業効率が悪く、大型機械も入らないため受け手が見つからない。基盤整備事業の活用を検討しつつ、高収益作物の導入など検討したい。

イノシシ・鹿等の鳥獣被害が増えているので、営農継続するには鳥獣害対策が必要。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

牧園A地区の農地利用は、中心経営体に位置付けられている耕作者が連携を図って担うほか、入作を希望する認定農業者や認定新規就農者の受け入れを促進することにより対応していく。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認農	13 人		1,860 a		1,748 a	
認農法	4 人		2,094 a		1,507 a	
認就	3 人		211 a		2,011 a	
集						
到達						
計	20 人		4,165 a		5,266 a	